



みんなでつくる子育てひろば

深川北みずべかわらばん

2018年
11月号

NO.165

「育て 育ち合う」

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。いよいよ冬の訪れといったところでしょうか。
さて、今年は夏から秋にかけて近隣の小学校やきっずクラブのこどもたちが町探検やふれあい体験でみずべにたくさん遊びにきてくれました。ひろばで読み聞かせ隊になって絵本や紙芝居を読んだり乳幼児のお子さんと緊張しながらも丁寧に優しく遊ぶこどもたちの姿はとても微笑ましかったです。参加してくれた小学生の中には赤ちゃんを初めて抱っこする子も多く、事前にお家でお母さんと一緒に赤ちゃんの抱っこを練習して当日を楽しみに迎えてくれたご家庭もあったとお聞きしました。又体験後の感想の中にこどもたちの素敵な気づきがあったのでご紹介します。

〇赤ちゃんを抱っこしたら泣いてしまったので職員さんに預けると、魔法がかかったように泣き止んで寝てしまいました。「どうしたら上手くあやせるんですか？」と職員さんに聞いたら「赤ちゃんを胸につけるといいよ。」と言われたので赤ちゃんを胸につけたら泣き止むという事に気が付きました。大人になって赤ちゃんを産んで家で過ごせるようになったら、いつも赤ちゃんが泣いていると思うから胸に赤ちゃんをくっつけてあやしたいと思います。

深川小学校 4年生

今回のふれあい体験を通して、共に育ち合いながら創る、ひろばの大切さを改めて実感しました。ふれあい体験をあたたく見守り迎えてくださったお母さんに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

山澤 美津子

ひろば 通信

ひろばでお母さんとお話している時に、私自身が心を動かされた曲が急に浮かんできました。そのお母さんは、直ぐにその曲をyoutubeで聞いてくれました。

「私のためにある曲だ！」と喜んで頂きました。

皆さんも是非聞いてみてください。

(古山)

♪みちくさ

歌・作詞・作曲 新沢としひこ

まわりばかりを 気にしていると 自分の事が 見えなくなるよ

自分のことが 見えなくなるよ 他人の服はきれいに見える

自信を持っているように見える

あせらない あせらない 君の歩く道は 石ころだけで 素敵じゃないか

あせらない あせらない 水たまりうつた 空があんなに 綺麗じゃないか